

## 授業科目 助産管理学

【担当教員名】 塚本 康子 他		対象学年	4	対象学科	看護（助産師コースのみ必修選択）
		開講時期	前期	必修選択	選択
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解		思考・判断		関心・意欲	
◎		○		○	
【概要・一般目標：GIO】 助産業務の管理および助産所の運営の基本を理解し、助産師の業務を評価・調整する基礎的能力を修得する。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 助産業務管理の基本概念について説明できる。</li> <li>2. 助産師および助産業務に関連する法規について説明できる。</li> <li>3. 病院における助産業務管理の実際を説明できる。</li> <li>4. 助産所における助産管理の実際を説明できる。</li> <li>5. 国際社会における助産師の活動を知り、その役割について考察する。</li> <li>6. 助産師の専門性について考察する。</li> </ol>					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	助産業務管理の基本概念			1	講義
2	助産師と助産業務に関連する法規と責任			2.6	講義
3	病院における助産業務管理の実際			3	講義、演習
4	病院における助産業務管理の実際			3	講義
5	病院における助産管理の実際			3.6	講義、演習
6	助産業務と医療事故			2.3.6	講義
7	国際社会と助産師			5	講義
8	国際社会と助産師			5	GW
9	助産師の危機管理			2.3.4	GW
10	助産師の危機管理			2.3.4	発表
11	助産所における地域母子保健活動の実際			4	演習
12	助産所における地域母子保健活動の実際			4.6	演習
13	助産所における管理の実際			2.4	演習
14	助産所における管理の実際			2.4	演習
15	まとめ				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		助産学講座 10 助産管理	武谷雄二、前原澄子編	医学書院	2012
参考書		必要に応じ随時提示します。			
その他の資料					
【評価方法】 レポート課題			【履修上の留意点】 助産師の専門性について考えて欲しい。		